



令和2年12月18日

岐阜市立岐阜東幼稚園
こあら組だより No.26

冬の日差し、温かくて、きれいだね

気温の低い日も増えてきましたが、給食の頃になると、保育室に温かい光がさしてきます。「温かいね。」と言う姿もあるので、光が感じられる製作を考えました。様々な色や形の色フィルムを糊で貼ってスタンドグラス風の飾りを作りました。お菓子の袋などから切り取ったものも好みのものを色や柄で選んでいました。フィルムを自分で切ったり、マジックで電気を描いたりした子もいます。ラミネートの機械を通すと、「出てきた。」「なんか温かい。」「マジックみたい。」と大喜びです。全員の作品をクリスマスツリーのようにレイアウトしました。一番上に星を飾るととてもかわいくなりました。天気の良い日はカラフルな色が床や天井に映ります。そしてカーテンを閉めるとカーテンにも映るのです。「きゃあー、キレイ!」「マジック!」とみんなで歓声をあげています。冬の光が作品をすてきにしてくれます。お家でも、南や東向きの窓に飾ってくださると、きっときれいなので、一緒に見てくださいね。また、どのように作ったのかなども聞いてみてくださいね。



バーベキューごっこ

東門の南のスペースには、ナンキンハゼの木が植わっているので、赤やオレンジの葉っぱが落ちていていい雰囲気です。忍者修行に来た子の1人が、「バーベキューごっこしよう。」と、提案しました。他の子も賛成し、準備が始まりました。2人でビールケースを運んで来て、炭の上に置いた焼き網に見立てました。「お肉、買って来たよ。」と言って、ビールケースの上に乗せます。「これ、箸だよ。」と枝を2本見つけて、食べ真似をする姿も見られました。ブーゲンビリアのつるで王冠をつくると、「森の精」になったとのこと。友達や教師に「〇〇しよう。」と遊びの提案をする姿が増えています。

山の上からビューン

秋にサバ土を入れてもらったので、ウサギ小屋の横の山がいい坂道になっています。バイク（ペダルなし二輪車）、三輪車、スクーターが好きな子たちが、サドルに座って足を上げて、ビューンと下り降りています。坂の上は狭いので、譲り合いが大事です。今までの遊びの経験から、「先に行っていていいよ。」という子、「行くよ。」と坂の下にいる子に声を掛ける子、安全に走れるように後輪をまっすぐにしてから出発する子など、考えているので大いにほめています。坂道を下るスリルと爽快感を感じながら遊んでいます。乗り物は、数が限られているので、「後で替わってね。」と声を掛け合い、交替して使えるように気をつけています。